

「令和2年度自主防災組織等のリーダー育成支援事業」における
「自主防災組織担当職員向け研修会」(山梨県)

単元	単元の学習講目 (大項目)	単元の学習講目 (中項目)	各単元の学習内容(学習講目の概要)	所要時間(分)	
				詳細	計
1 限目 地域の災害リスクの把握と自主防災活動の必要性	1 地域を理解する	1 わがまち(地域)の災害発生のおそれ	自分たちの地域の地理的特性(地形(急傾斜地、低地等)、地盤の軟弱性、活断層の有無、災害危険箇所の有無)などから、地域に潜在する災害の危険性について学ぶ。また、被害想定結果やハザードマップ等の活用により、自分たちの地域で発生が懸念される災害とその被害や影響について学ぶ。	40	60
	2 自主防災組織を理解する	2 自主防災活動の必要性	自主防災活動の必要性(自助・共助の重要性)等について学ぶ。	20	
2 限目 地域防災リーダーの役割	1 地区防災計画について理解する	1 わがまち(地域)の地区防災計画	地区防災計画の重要性、必要性について学ぶ。	10	60
	2 地域の防災リーダーの役割を理解する	2 地域の防災リーダーの役割	地域の防災リーダーが果たすべき役割、リーダーとして心がけることなどについて学ぶ。	10	
		3 仲間を増やす	多くの住民に自主防災活動への参加を促し、活動を展開していくため、住民とのコミュニケーションの方法(傾聴、会話、調整)や、地域における防災に関する人材の発掘方法などについて学ぶ。	25	
	3 関係機関・団体との連携・協力	4 地域をとりまく団体等との連携	消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会等、地域で防災活動に携わる多様な主体の存在を把握するとともに、事例をとおして互いに連携・協力しながら地域防災活動を進めることの重要性を学ぶ。	15	
3 限目 自助・共助の重要性と災害への備え	1 わがまちの防災体制をつくる	1 地域での情報収集・伝達	災害時に地域で収集・伝達すべき情報の種類、内容、課題、また、その体制づくりの必要性について学ぶ。	10	60
		2 要配慮者への地域ぐるみでの支援体制	要配慮者への支援方法を整理したマニュアルの作成に係るノウハウ、実行性及び実効性を高めるための訓練方法を学ぶ。	15	
	2 災害に備える	3 事前の備え	非常用持出品、備蓄品などあらかじめ備えておくべきもの、地域や家庭における事前準備の重要性について学ぶ。	20	
	3 住民の防災に関する意識、知識を高める	4 住民の防災意識の向上	地域の防災意識向上のための平時からの継続的な取り組み、教育・訓練の方法について学ぶ。	15	